

PEACE TO THE FUTURE

～一人ひとりの行動が未来を創る～

事業報告書



一般社団法人広島青年会議所
2018年度 平和運動推進委員会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



総合検証

今年度、平和運動推進委員会では、創る平和運動を推進する事業を構築するにあたり、これまで広島が培ってきた平和について、そして国際平和文化都市広島から未来へ繋ぐ平和な世界の実現に向けた「創る平和運動」とはどのようなものか委員会で協議しました。また、行政や平和団体、国連関係や広島青年会議所の先輩諸兄からのお話や、フォーラムにも参加し、

「平和」とは、年代や国、地域に住む一人ひとりに特別な思いがあり、実現に向けた取り組みも多様に存在すると感じました。そんな中、世界中で平和を脅かす多くの問題に対し、世界中の人びとは共通の目標（SDGs）を定め解決に向け取り組んでいることを知り、これまで国際平和の実現に向けて発信し続けてきた広島として、この取り組みへの理解を深め行動を起こしていくためには、身近にある問題を理解し、世界の状況と同様の問題が内在していることに気付く必要があると考え事業構築を行いました。

事業を通じ、世界が抱える平和を脅かす問題や、共通の目標（SDGs）について学ぶ中で、現在、当たり前前に暮らしているこの生活は有限であることを知る機会となり、これから私たち一人ひとりがどのような行動をとることが必要か、参加者同士がSDGsの各目標を通じ考え、互いの意見を交わし、広島の身近な問題と照らし合わせることで普段の生活からできる国際平和への取り組みについて考える機会となりました。参加者からも、「ファシリテーターや同世代とのディスカッションを通じ、現在の生活を見直す機会になった。」、「多くの目標は相互に繋がり、一人ひとりが行動を続けることで状況が変わることが理解出来た。」など前向きな意見をいただきました。他のチームの発表や、平和行動への誓いを通じ、各々が取り組む目標は違っていても、国際平和の実現という共通の目標に向けた行動に繋がることへの理解が深まったと考えます。本事業を経験した若者がこれからの日常生活の中で、自らの可能性を信じ、持続して問題解決に取り組むことを期待します。

最後に、「PEACE TO THE FUTURE ～一人ひとりの行動が未来を創る～」の事業実施にあたりご協力を賜りました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

一般社団法人広島青年会議所
2018年度 輝く人財創出室
平和運動推進委員会
委員長 長崎清一

PEACE TO THE FUTURE

～一人ひとりの行動が未来を創る～

後援・協力、協賛団体・各講師紹介

【後援】 広島県・広島市

【協力・協賛】 広島大学ユネスコクラブ・広島県平和推進プロジェクトチーム・特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター・国連訓練調査研究所広島事務所・MASUYA F&D株式会社・小林物産株式会社・株式会社長崎屋・T&Tネットワーク株式会社・公益財団法人上田流和風堂・広島日野自動車株式会社

【講師紹介】



隈元 美穂子 (クマモト ミホコ) 氏

ユニタール広島事務所 所長

ユニタールは、研修を専門として国連機関として、1965年に設立されました。以後、50年にわたって、世界中で、外交・経済発展・環境・平和・復興といった分野において研修を行っており、本部はスイスジュネーブにあります。2003年に開発された広島事務所は立地を活かし、紛争後の復興や、世界遺産、安全保障に関する研修を行っています。こちらの広島事務所所長に隈元美穂子が2014年に就任されました。1969年福岡県生まれで、2001年より国連計画に勤務。以後、各国で国連関係事務所にて勤務。紛争、復興、環境、気候変動など、様々な開発プログラムに取り組むなど、世界の諸問題に対して、持続的可能な問題解決に向けて取り組まれています。



下崎 正浩 (シモザキ マサヒロ) 氏

広島県平和推進プロジェクトチーム 課長

主な取り組みとして、「国際平和拠点ひろしま構想」を具体化し、核兵器廃絶のプロセスや復興・平和構想などの新たな国際貢献を推進することを目的として、広島県平和推進プロジェクトチームは2012年結成されました。近年では、国際平和のための世界経済人会議ミニ・フォーラムを開催。SDGsを活用し国際平和実現へ向けた取り組みを企画されています。



松原裕樹 (マツバラ ヒロキ) 氏

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 事務局長

環境省中国環境パートナーシップオフィス (EPOちゅうごく)・中国地方ESD活動支援センター事務局長、内閣府認定地域活性化伝道

1982年広島生まれ。NPOや企業、渡米経験を経て、環境、教育、地域づくり、観光、防災などに関する事業の企画、運営、コーディネートを行っています。2012年よりひろしまNPOセンターに勤務し、2017年から事務局長に就任しています。豊かな市民社会の実現に向けて、NPOやボランティア活動の支援、数多くの団体と協働して地域課題の解決、ESD（持続可能な開発のための教育）の推進など、現場から後方支援まで幅広く活動しています。

募集チラシ (表) (裏)

PEACE TO THE FUTURE
 ~一人ひとりの行動が未来を創る~

11/10
 - Saturday -
 9:30~15:00
 @HIROSHIMA ORIZURU TOWER
 広島市中区大手町1丁目2番1号
 3階会議室

特定非営利活動法人 広島市NPOセンター
松原裕樹 氏

ユニターナル広島事務所 所長
隅元美穂子 氏

「世界は今？」
 「広島でできる？」
 「平和って何？」

意外と知らない日常と世界の繋がり

SDGs
 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 2030年までに達成を目指す「持続可能な開発目標」です

しみんはどれだけワッパなの? 選手権
 ワイズに挑んで景品がもらえます!!

参加無料
 (対象:大学生・専門学校生)

主催 ■ 一般社団法人広島青年会議所 平和運動推進委員会 (応募要項は裏面をご覧ください)
 730-0011 広島市中区基町5-44 (広島商工会議所ビル8F) Tel 082-228-0073/Fax 082-228-0065

後援 ■ 広島県・広島市

詳細はQRコードでもチェック▶

募集要項

下記の要項にて「PEACE TO THE FUTURE ~一人ひとりの行動が未来を創る~」への参加者を募集します。

※こちらのQRコードからもお申込みいただけます▶ 

- 事業対象者 : 大学生・専門学校生
- 参加定員 : 40名 ※定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。
- 募集期間 : 2018年10月4日(木)~11月3日(土)まで
- 募集方法① : お申込みは一般社団法人広島青年会議所のホームページ(<http://hiroshima-jc.jp/>)にアクセスし、「PEACE TO THE FUTURE ~一人ひとりの行動が未来を創る~」のパナーをクリックして、お申込みフォームに記入してください。
- 募集方法② : 下記お申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXにて「一般社団法人広島青年会議所 平和運動推進委員会」宛にお送りください。
- お申込み先 : 一般社団法人広島青年会議所 事務局
 〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル8F/FAX 082-228-0065
- お問い合わせ先 : 平和運動推進委員会 担当:市原 / Email h-ichihara@g-town.co.jp / 携帯 090-9469-7527 まで

※事業当日の午前6時の時点で、荒天による避難勧告が発表された場合、事業の中止をご連絡いたします。

参加申込み書

【氏名(漢字)】	【ふりがな】	
【年齢】	歳	【学校名】
【住所】〒		
【電話番号(自宅・携帯)】	() - () - ()	【メールアドレス】
【緊急連絡先(いずれかに○をつけてください)】 自宅電話 ・ 携帯電話 ・ メール		
【アンケート】1. SDGsについて / ①よく知っている ②知っている ③あまり知らない		
2. 現在SDGsに取り組んでいることがあればお書きください。		
3. 講師への質問があればご記入ください。		

※ 個人情報の取り扱いについて
 事業中に写真や映像を撮影させていただきます。これらの撮影物は事業風景の記録や情報発信として使用させていただくことがあります。ここに掲載の個人情報ならびに写真、映像は青年会議所活動についてのみ使用し、他の目的には使用いたしません。上記につきましてご了承いただきましたら、下記にご署名をお願いいたします。

写真、映像使用の件につきまして許可いたします。2018年 月 日 ご署名

PEACE TO THE FUTURE

～一人ひとりの行動が未来を創る～

事業風景

【理事長挨拶】



【委員長挨拶】



(1) 身近な諸問題の解決が国際平和の実現に繋がる～知る～

ユニタール広島事務所所長の隈元美穂子氏より、「世界が抱える平和を脅かす問題と国際連合の取り組み」についてご講演いただきました。続けて、広島県平和推進プロジェクトチームの下崎正浩氏から、「2018年にSDGs未来都市に選ばれた広島県としてのこれからの取り組み」についてご講演いただきました。双方の講演を聞くことで、広島と世界が共通の目標を通じ、国際平和の実現に向け取り組み始めていることを知る機会とすることができました。

また、参加者全員での集合写真を撮影しました。

【ユニタール広島事務所所長 隈元美穂子氏講演風景】



【広島県地域政策局平和推進プロジェクトチーム課長 下崎正浩氏講演風景】



【質疑応答風景】



【写真撮影】



(2) 身近な諸問題の解決が国際平和の実現に繋がる～身近な問題を考える～

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンターの松原裕樹氏の講師講演前に、受付時に行ったくじにより担当することが決まった目標について、現状の理解度をチーム内にて共有するためのアイスブレイクを行いました。アイスブレイクでは、委員会メンバーがそれぞれ1チームを担当し、ファシリテーターとしてチーム内で活発な意見が出るためのサポートをしました。

松原氏には、「国際平和の実現に向けて一人ひとりの行動が平和な未来を創る」と題してご講演をいただき、国際平和の実現のために、自分たちが住むまちの身近な諸問題に目を向けて考えること、そして、継続して身近な諸問題の解決に取り組む人と人との繋がりが、平和な未来の実現に繋がることを理解する機会を提供しました。

講師講演後は、広島風景写真を基に、広島の現状と各チームが担当するSDGsの目標との繋がりについて考え、身近な問題に気付く機会を提供しました。各チームに与えられた広島の風景写真と目標との繋がりから、広島の抱える問題や他の目標との繋がりについて模造紙に書き込み、参加者の前で各チームが発表を行いました。

他のチームの発表を聞き、各々が担当していない目標やディスカッションでは出なかったその他の目標との繋がりについて学ぶ機会としました。また、チームの発表ごとに松原氏より発表内容について、コメントをいただき、更なる学びに繋がりました。

1) アイスブレイク (自己紹介)



2) 講師講演 ひろしまNPOセンター 松原裕樹氏



3) チーム内ディスカッション及び発表

【委員会メンバーによる発表】



【各チームディスカッション風景】



【各チームディスカッション風景】



【各チームディスカッション風景】



【各チームディスカッション風景】



【各チームディスカッション風景】



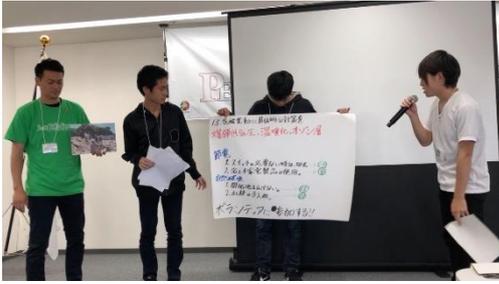
【各チームディスカッション風景】



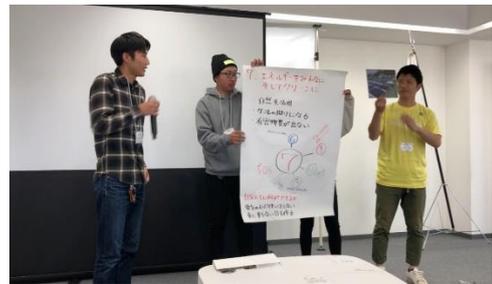
【各チームディスカッション風景】



【発表風景】



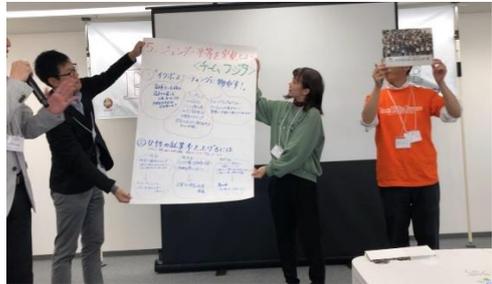
【発表風景】



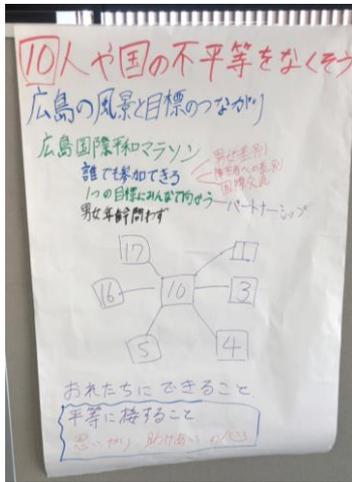
【発表風景】



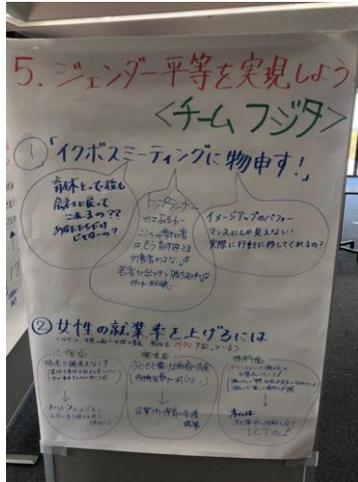
【発表風景】



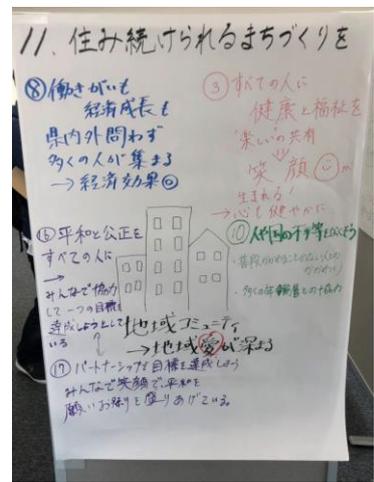
【各チームの成果物】



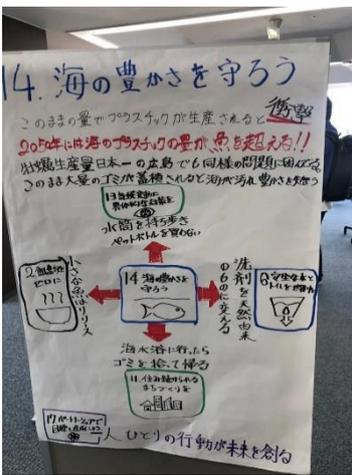
【各チームの成果物】



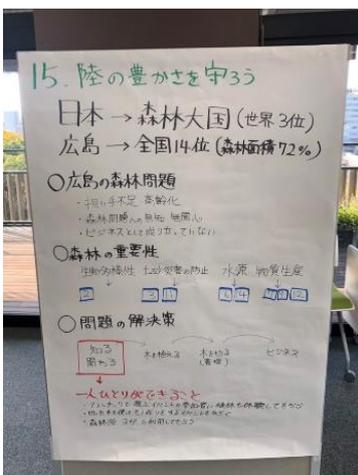
【各チームの成果物】



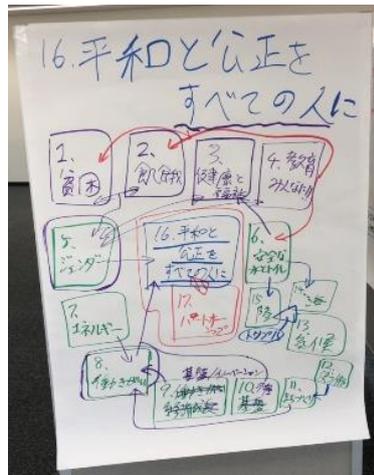
【各チームの成果物】



【各チームの成果物】



【各チームの成果物】



(3) 身近な諸問題の解決が国際平和の実現に繋がる～理解を深める～

本日の学びの集大成として、チーム対抗で(しみんは)D(どれだけ)G(グッドなの)s(選手権)を開催しました。SDGs 17項目の目標に対して、世界や日本、広島の現状や、問題・取り組みに関わるクイズに取り組んでもらい、本日の学びの集大成としました。

【S(しみんは)D(どれだけ)G(グッドなの)s(選手権)風景】



【S(しみんは)D(どれだけ)G(グッドなの)s(選手権)風景】



【S(しみんは)D(どれだけ)G(グッドなの)s(選手権)風景】



最後に、本日の学びを振り返り、今後の平和行動への誓いをマグネットステッカーに書いていただきました。事業後も事業を通じて得た気づきを、日常生活の中で意識し続けてもらう為に持ち帰っていただきました。

【平和行動への誓い】



【平和行動への誓い】



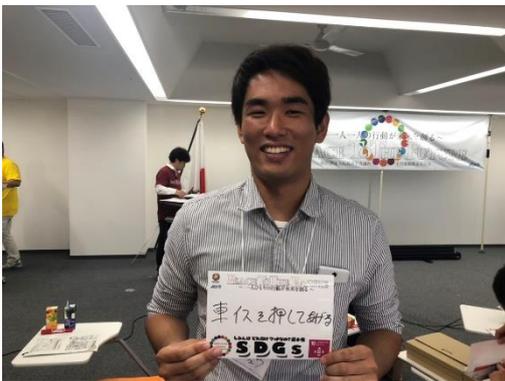
【平和行動への誓い】



【平和行動への誓い】



【平和行動への誓い】



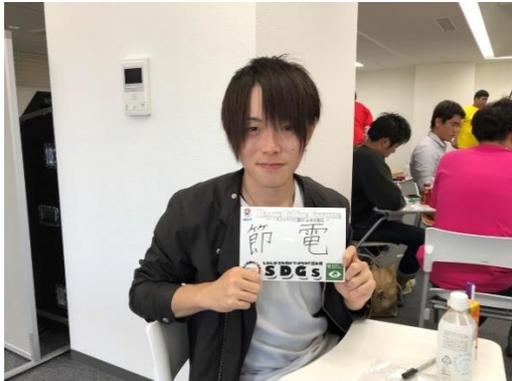
【平和行動への誓い】



【平和行動への誓い】



【平和行動への誓い】



PEACE TO THE FUTURE

～一人ひとりの行動が未来を創る～

実施組織

【主催】 一般社団法人広島青年会議所

2018年度 輝く人財創出室 平和運動推進委員会

【副理事長】 小林 大介

【室長】 松田 一宏

【委員長】 長崎 清一

【副委員長】 市原 央貴

【委員】 斎藤 徳良・上田 宗篁・上野 慎一郎・小松 創太・信原 賢一・
藤田 友昭・浅田 恭史・塚本 悠太・有居 篤史・中川 大輔

【幹事】 品川 耕輔・猫島 充人・藤田 真三